



西小だより

考える葦

考える 思いやる 鍛える

第8号

令和5年11月30日発行

発行者 廻谷 敦士

校庭のイチョウの木が黄色く色づいたと思ったら、あっという間に黄色の絨毯に模様替え。短い秋が脱兎のごとく通り過ぎ、朝夕の冷え込みに冬の到来を感じる季節となりました。いよいよ12月、令和5年も残すところ1か月となりました。新型コロナウイルス感染症の不安が治まってきたと思ったら、今年はインフルエンザが猛威を振るっています。保護者の皆様には、日頃の健康管理はもとより、学級休業にもご対応いただきありがとうございます。

11月は、6年生の最大のイベントである修学旅行をはじめとして、1～4年生の遠足、1・2年生の校外学習、就学時健康診断、スケート教室、様々な出前講座など盛りだくさんの行事が予定されていましたが、ほぼ、予定通りに実施することができました。保護者の皆様には、様々な準備やボランティアなど、ご協力をいただき誠にありがとうございました。

12月を迎えると、クリスマス、お正月に向けて、子供たちはウキウキ気分です。引き続きインフルエンザ等の感染症予防やケガなど健康安全に十分留意しながら、教育活動を進めてまいります。



11月の校庭



4年スケート教室



1・2年校外学習



3・4年遠足



ダスキン出前講座

修学旅行

11月9日(木)10日(金)、6年生の修学旅行が1泊2日で実施されました。3年間振り回されてきた新型コロナウイルス感染症の収束に伴い、当初の予定を変更し、福島県から神奈川県鎌倉・横浜方面に戻しての実施となりました。1日目は鎌倉での班別活動と横浜中華街でのディナー、2日目は八景島シーパラダイスで楽しい充実した時間を過ごしました。2日目に天候が崩れてしまいましたが、子供たちにとって、思い出に残る素晴らしい修学旅行になったようです。6年生の保護者の皆様には、準備そして送迎とご協力いただきありがとうございました。

11月10日(金) 横浜八景島



11月9日(木) 鎌倉市内 横浜中華街

サツマイモの収穫～1年生生活科～

15日(水)、1年生がサツマイモの収穫をしました。5月の苗植えの時に教えていただいた、松本様、手塚様にご指導をいただきながら、また、たくさんの保護者ボランティアにもお手伝いいただきながら、例年以上に大きく育ったサツマイモをたくさん収穫することができました。収穫したサツマイモは、21日(火)と28日(火)の給食で、すいとんやけんちん汁の具に入れて、みんなでおいしくいただきました。ご協力いただきました地域・保護者の皆様に、心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。



教育実習

1日(水)から教育実習が始まり、この西小学校の卒業生である、作新学院大学の3年生が教員になるための実習を進め、30日(木)に終了しました。先生になるという夢をかなえるために頑張っている先輩とのふれあいは、子供たちにとっても貴重な経験になりました。



就学時健康診断

24日(金)に就学時健康診断が実施されました。当日は、西小学区にお住まいの38名の年長児とその保護者が来校しました。子供たちは内科検診や歯科検診、視力・聴力検査等を行い、その間保護者は入学に向けた準備についての説明会に参加しました。来年度最上級生となる5年生が会場準備、年長児の誘導、各検査のお手伝いなど、素晴らしい態度でその責任を果たしてくれました。来年4月の1年生の入学、新6年生のリーダーシップ、どちらもとても楽しみです。



親子学習会

9月に紹介した2年生に続いて、10日(金)に4年生が、22日(水)には3年生が、親子学習会を開催しました。4年生はパラコードキーホルダー作りを、3年生はダンボールクラフトをそれぞれ実施しました。顔を寄せ合って、力を合わせて共同作業を行う姿・・・心がほんわかと温かくなりました。



20年後、30年後、40年後、体格や体力、知識、様々なスキル、もしかすると経済力も、子供たちは親を超えているかもしれません。保護者の皆さんもそうなることを願っているのではないのでしょうか。でも、子供たちがどんなに大きく成長しても、保護者の皆さんは親であり続けます。将来、自分よりも小さくなったと感じる親御さんを守りたいと思う気持ち……。それはきっと、こんな時間の積み重ねの中から生まれてくるのかもしれないですね。無理せず、できるときに、ぜひ、心地よい時間を共有してほしいと思います。

